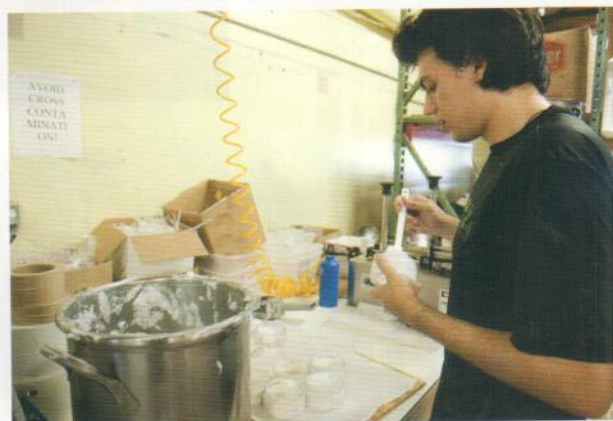


5 手前がグラスコートホリデイ、奥がジュシーバイナップル、となんともかわいい名がつけられたハンドメイドソープ。6 石けんは約20cm四方の箱で一度にたくさん作り、独特の形にカットしていく。7 ハワイの波をモチーフにした石けん、ハワイアンウォーター・オーシャンプリスは色がポイント。ひとつひとつ慎重にカットするスタッフ。このあと、パッケージ作業へと続く。



↑ ローションはシアバターが原料。ココナツオイルも使用していて、しっとり感が抜群に。

買える店はココ!

直営店はないけれど、ワイキキのココ・コーヴやアラモアナのウォルマートにはコーナーがあり、種類も豊富。おみやげのまとめ買いにどうぞ。



ウォルマートに入って左手にハワイアナコーナーがあり、改装後はエリアが拡大。その一角にずらりとアイテムが並ぶ。24時間営業だから、おみやげが足りない時にGo!



↑ オーナーのホーリーさん。お気に入りの香りはバンブーオーキッドとババアラブ。



カラカウアAve.沿いのココ・コーヴは、コーナーラック丸ごとパブルジャック・ハワイの品がどーん。ほとんどのアイテムが揃っているといっても過言じゃないほど充実。

ガニック農園で収穫されたものを使っている。香りもよく、使った安心なのは、このこだわりがあるからだ。
工場のスタッフはわずか7人。日によって作るアイテムが異なるが、ソープなら1日に800個、キャンドルなら1000個を手作業で作っている。工場内は、甘くやさしい香りに満ち、スタッフたちが「仕事をしながら癒されるのよ」と笑顔で作業をしているのが印象的だ。「普通じゃ面白くない!」から、と一見オーガニック製品には見えないポップなデザインも特徴。石けんにヘチマや泡を入れたり、多色使いにしたり、ハワイらしくキャンドルをココナツやバイナップル形の入れ物で作ったりするところも、人気の秘密といえる。